

# 令和3年度 第5回 学校運営協議会会議録

学校名	杉並区立東原中学校
記録者	辻村 清美

開催日時	令和3年12月21日(金) 14:00より
開催場所	東原中学校 図書室
出席者(委員)	小松進一(校長)・眞下進(会長)・青木紀男・大倉光男・岡村猛・ 田邊直子・辻村清美・富田聡・東島信明・前田小百合
出席者(学校)	渡邊泰祐(副校長)
傍聴者人数	なし

会議内容(次第順)	
【報告事項】	
①校長より(東原中の現況)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新型コロナウイルス、インフルエンザともに生徒、教職員の感染者なし。順調に学校生活、学校運営をしている。</li> <li>・ 校外学習(一年,二年)は無事終了。スキー合宿(二年)、修学旅行(三年)は今のところ予定通り。</li> <li>・ 杉並区教育ビジョン2022 … 杉並区HP、学校だより12月号(要約)に掲載。</li> <li>・ はっぴー食堂のお弁当無料配布 … NPOによる「ふらっと東原」での活動。前回の夏休みは申し込み多数。</li> <li>・ 「広報すぎなみ」に学校運営協議会の特集記事掲載</li> </ul>	
主な意見	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ はっぴー食堂のお弁当配布の申し込みが多い場合、受け取れない人もいるか？(岡村委員) → 地元商店のご協力で行われているので、そのような場合もあると考えられる。(校長)</li> <li>・ コロナ禍で当地域でも困窮家庭が多く、お弁当配布が助けになる家庭もある。学校に相談があれば相談窓口を紹介したり、食事を摂れていない生徒を外機関に報告したりする。該当生徒がコロナ流行以前より増えている。(校長)</li> <li>・ 我々の人脈を使って地域の情報をキャッチすることが必要。(眞下会長)</li> <li>・ 「助けて」と言えない人もいますので、こちらから聞いてあげる必要がある。(前田委員)</li> <li>・ 地域の人が周りの困っている人の話を聴く機会を作ると良い。(東島委員)</li> <li>・ コロナ禍で家庭の格差が顕著になっている。生徒の変化を学校で察知できると良い。(田邊委員)</li> <li>・ 発信をキャッチできる感性を我々が持たなければならない。(岡村委員)</li> </ul>	
②委員より	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町会への参画意識を高め、学校にしわ寄せが来ないような地域との協働を考えたい。(眞下会長)</li> <li>・ 早稲田大学野球部のご指導による区立中学校の野球部合同部活に本校より8名参加。(眞下会長)</li> <li>・ 映画「みんなの学校」感想 … 多様なみんなが助け合い幸せをつくるという視点を持てると良い。(前田委員)</li> <li>・ 今後の活動の構想を「協働」をキーワードとして委員各自考えておく。(眞下会長)</li> <li>・ 学校運営協議会の5つの役割の1つの「地域学校協働活動の方針を協議する」ことを行っていくが、これが校長先生の学校運営に対する応援団としての委員の仕事となる。(青木委員)</li> </ul>	

次回の会議日程	
日時 / 会場	令和4年1月20日(木) 14:00～15:30 東原中学校 図書室